



森ボラ 通信

第106号 2011年 3月20日発行
NPO法人北海道森林ボランティア協会
URL <http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/>
札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F
Tel (fax.): (011)816 - 7010
E-mail: hshinrinv2002@nifty.com

東日本巨大地震の被災者に心よりお見舞い申し上げます

3月11日。東北・関東の太平洋岸を襲った巨大地震は想像を絶する被害をもたらし、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。当会は3日間の活動を中止して燃料節約につとめ、また義援金の募金をして哀悼の意を表すこととしました。会員の皆様のご賛同をお願い致します。森林ボランティアの活動は広い意味で災害ボランティアです。災害発生時は被災者の救急から始まり地域の復旧の後に必ずや森林ボランティアの活動が求められます。

ここに会員の作ってくれたリースを掲げ心より哀悼の意を表します。(代表幹事 酒井和彦)

※当協会インターネット ホームページ(<http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/>)のトップに掲載しました。



■ 現場より

◆ 澄川保存地域の明確化作業

3月10日(木) 参加者7名。西高東低の冬型気圧配置で、大麻では小雪交じりであったものの、前夜からの降雪は5cmほど。今までの例からすると澄川は晴れているだろうと喜び勇んで走り出したが、次第に悪くなり羊が丘付近では前も見えない吹雪模様。

「何でこんな日まで行くのかな、何人来ているのかな、必ずいる」など自問自答しながら運転。前回(4日)中止の二の舞かと落胆しかけたが、天気は次第に好転、駐車場の豊平清掃事務所では短時間に30cmほど降ったため除雪はされておらず、新雪に気持ちよく轍を刻む。案の定熱心で責任感の強い酒井さんをはじめ市山さん、田山さんが来ていた。9時半まで様子見、事故で道路が閉鎖とのことで迂回で少し遅れて釣井さん、深町さんが着いた。青空がチラチラ見え出したので作業ときまった。家の周りの雪が多くて遅れて津金さんが到着。総勢7名。テント小屋周辺の除雪で一汗かいた頃には春特有の澄んだ青空に。

晴れ男の酒井さんに感謝。深町さんからの差し入れ(行田市の十万石羊羹)で元気百倍。深町さんご馳走様でした。

参加者が少ないため、除間伐、搬出作業は中止。1月に設定した風倒木保存地域の境界を明確にするためのマーキング作業となった。

境界の端角の木には黄色のテープを3本巻き、赤いペンキで番号をつけGPSで測定、順次、直線上の境界の木には1本巻き、曲がっている所の木には2本巻きとテーピングをした。狭いB地区は比較的順調に終了。午後からC地区を。ここは南端の境界がはっきりせず若干境界をはみ出し気味に設定した。



新雪に手古摺り意外に時間がかかり疲れたが、晴天下の心地よい一日であった。やり残したA地区、エゾヤマサクラ地区は次回の作業とした。なお、保存地区は、2004年の18号台風の風倒木の現状維持と除間伐をせず手をつけずに放置した場合の推移を見るために比較用として設定したものです。保存地区の境界は、予算の関係もあり黄色のすずらんテープを使っており、遠目には判りにくいですが、木には赤字の番号も付けており充分識別できます。保存地区への立入り・除間伐は禁止です。ご協力をお願いいたします。



追記、18日の作業で、境界の端角の木に巻いた3本の黄色テープをピンクのマーキングテープに取替えたのとやり残したA地区、エゾヤマザクラ地区を実施しました。(記、和田)

◆「森ボラ活性化」アンケートの報告

森ボラ通信で会の活性化に関するアンケートを呼びかけましたところ、多数の回答をいただき有難うございました。

2月24日セミナー後の会員例会において、3グループに分かれた出席者のあいだでアンケートに基づき各テーマについて意見を交わしました。その中で以下の提案をいただきました。

●活動の充実

- ・研修旅行（来年の10周年記念旅行の企画）
- ・澄川でのセミナー、観察会、植生調査、例会の開催（作業参加できない会員や賛助会員への対応）
- ・人工林の除間伐作業
- ・毎年度初めに安全性重視の教育的セミナー

●現場作業における改善点

- ・現場で新人の為の教育・・・個人対応でOJTの徹底（都度担当を決めて、その時参加者は何を期待、希望して入会したかを確認する）
- ・機械に頼りすぎないで、手作業を楽しむ
- ・道具の終業点検、整備（整備が好きで知識のある担当者）
- ・トイレの設置（女性が参加しやすい）
- ・女性の出来る作業（枝落し、薪割、植林作業、手鎌での下草刈り、苗畑作業）
- ・乗り合わせで（女性は特に汚れたままバス電車で帰りづらい）

●会員への連絡・情報の充実

- ・待ち合わせ場所の確認と徹底（集まる場所の地図を事前に配布）
- ・作業内容を具体的に書き込む（ボラ通でその月の作業内容、目標を知らせる）
- ・きつい作業の時は予め連絡する。（藻岩の作業がトラウマになっているのでは?）

●会の宣伝

- ・新聞、タウン誌等で宣伝
- ・パンフレット（会の紹介、賛助会員募集）や森ボラ通信を公共の場所（リンクージ

プラザ、区役所、生活センター、図書館) やアウトドアグッズ店に置いて貰う

●幹事会への希望

- ・活動曜日を固定しない企画(土曜活動を増やす)
- ・初めての現場、久しぶりの現場の参加者に配慮(積極的な声かけ)
- ・参加日数、活動地、仕事量、天気の状態など作業の参加について会の強制はなく、ボランティアは自分で選び楽しんで参加できることを承知して貰う

幹事会で検討の上、今後の具体的な活動に活かしていきたいと思います。
ご協力ありがとうございました。(記 佐野)

■ おしらせ

◆ 4月セミナー 野草勉強会

森の中で活動をしていると草の名前、花の名前が知りたくなります。酒井さんの先輩が小樽博物館で展示会を開いているので見学して一時間ほど教えていただくことになりました。奮ってご参加願います。

●集合場所と日時

4月15日(金)になりました。

地下鉄東西線宮の沢駅前：西友入り口(AM9:10)とJR手稲駅北口(AM9:30)です。申込書にご希望の場所をチェックして参加申し込み願います。

(人数を見て有志に車を依頼します) 緊急連絡；酒井 080 1893 0748

●行き先：小樽市総合博物館 本館

植相調査ボランティア団体「小樽野草愛好会」(北原武会長)は、4月9日から小樽博物館で、植物標本展示会を開きます。

〒047-0041

小樽市手宮1丁目3番6号

電話 0134-33-2523

ファクス 0134-33-2678

◆ 事務局の携帯電話番号の変更はありません。そのまま高野から市山にひきつがれます。

新入会員：大窪健一さん

■ ひとこま

◆ 巨大地震に防潮林は機能したのか

3.11巨大地震をテレビにかじりついて見ていましたが、津波のなかでコンテナとか車とか丸太が災いして家屋がつぶされるシーンは沢山見ましたが根のついた木が流されて居るのは一回しか見ませんでした。防潮林は果たして機能したのでしょうか。私達も参加した襟裳のクロマツ植栽地は役に立ったのでしょうか。情報があれば是非教えていただきたい。落ち着いたところに皆で是非見に行きたいものです。(記 酒井)

◆ 生死の分かれ目

未曾有の大震災で生き延びた人々に共通する意識として、①生きようとする強い意思。②自然に対する正しい認識。大きな揺れから大津波の来襲を予測し、機敏に行動した。の2点を感じました。

森林に接しているわれわれは常に敬虔さを持って自然に接してゆきましょう。(記 高野)

■ 今月の幹事会

出席者：市山、荻田、酒井、佐野、高野、津金、釣井、西野(悌)、矢澤、和田、(樞棒)

審議および決議事項

- 1 2月の作業実績⇒報告
- 2 4、5月スケジュール 微調整⇒リンゴ園老木除伐2日を設定
- 3 2011年度年間作業計画⇒検討、CGCの森オイスカ植樹祭設定
- 4 石狩地区ボランティア交流会について⇒原点回帰を提案する
- 5 理事会、総会日程確定⇒総会(5/6 リンテージプラザ)
- 6 ホームページメンテに対する謝礼⇒事務局に一任
- 7 CGCの森新年度計画⇒次号掲載
- 8 4委員会委員確定⇒次号掲載

■ 4月の作業

●澄川

6回設定しています。除伐が主体ですが、樹液採取、キノコの植菌作業が加わります。

●リンゴ園

4月7、8日の2日は例年どおりの移動式チップパーによる剪定枝の粉碎と散布です。事前にチップパーの整備をし正常運転を確認しておきましょう。雪解けが遅れるとチップパーの移動が出来ないので、後ろにスライド変更することになります。12、13日は老木伐倒・抜根の力仕事です。チルホールも使います。

■ おねがい

◆東北・関東大震災に対する義援金の募集をしています

ホームページのトップページでご案内のように、当協会として出来る限りの支援をするについて、差し当りはまずお金ということで、義援金の募集をすることにしました。作業現場、セミナー会場そして5月に開催される総会の会場を最後の機会として受付ます。ご協力をお願いします。

◆2011年度会費納入のお願い

4月から新年度、2011年度となります。年度会費の納入をお願いします。
出来るだけ郵便局での払込取扱票をご利用ください。本月号に同封しました。
なお、メール送付者は別送しました「払込取扱票」を参照にして郵便局備えの用紙をご利用ください。

■ 活動履歴

活動日	行 事	参加人数	活動内容
3月19日(土)	支笏湖雪上トレッキング	中止	東北・関東大震災 節燃協力のため
3月18日(金)	澄川	11名	冬期除伐
3月14日(月)	3月幹事会	11名	
3月10日(木)	澄川	7名	冬期除伐
3月4日(木)	澄川	5名	冬期除伐
2月24日(木)	澄川	17名	冬期除伐